

であいこうか

まちの音楽家(フルート奏者)

いしだ みちよ
石田美知世さん



甲南町にお住まいの石田さんは、大学などでフルートを学ばれた後、その特技を活かして市内でコンサートを開かれています。以前、お住まいだった京都でもお知り合いとともに様々なクラシックコンサートを手がけられてきました。

◆今はどのような活動をされていますか？

市内では一年前に「ぶらっとカフェロビーコンサートプロジェクトチーム」を立ち上げ、プララなどロビーを利用したアットホームなコンサートをさせて頂いています。これまでに4回の公演を終え、今後も地道に続けていければと思います。

◆どんなきっかけで始められたのですか？

甲賀市に越してきて少しずつ慣れ、友人の誘いで市内の知人宅の古民家でミニコンサートを開いたのがきっかけで、地域の方にもっとクラシック音楽を生演奏で聴いて頂きたいと考え企画しました。幸い、以前からこういった活動をしていたため、大学時代の友人やプロとして活動している演奏家との交流もあったので、プララのロビーを使わせていただくことですぐに実現できました。

◆このプロジェクトにはどんな思いを込められていますか？

地域にお住まいの方でなかなか遠方まで足を伸ばすことができない方がおられますし、こういう方々にも、身近で手軽に本格的な音楽を楽しんでもらいたいというのが一番の思いです。また、他文化ともコラボレーションし地域の皆さんとの交流の場、ぶらっと立ち寄れる「カフェ」として、そして若者たちが都会に行かず、ここに留まりたいと思えるようなまちになっていけば良いと思っています。



石田さん出演フルート&ギターコンサートのご案内

日時: 9月15日(日)
15時開演
料金: 前売1,000円
中高生500円
場所: 旧水口図書館
(水口小学校内)
※建築家ヴォーリスによる設計

◆得意のフルートを地域の方々に

■問い合わせ・申し込み
ブルーメンカペレ ☎0748-76-0132

公共交通機関で甲賀へいらっしやい

京都駅前でキャラバン実施



▲「にんじゃえもん」「ほんぼこちゃん」もお出迎え

同日夜、みやこめつつせ京都市勤業館で開催された「江州音頭フェスティバル」の会場でも、忍者やタヌキなどが描かれた浴衣を着た市職員が、観光パンフレットなどを配布しながら甲賀市をPRしました。

公共交通機関を利用した観光誘客を進めようと8月9日、JR京都駅前で行われた「甲賀市いらっしやいキャラバン」が実施されました。

甲賀忍者音頭が流れる中、忍者に扮した一行は、駅利用者や市内鉄道沿線の観光案内チラシやふるさと納税などの市施策PRチラシとともに、信楽焼の豆力エールを手渡ししながら、「甲賀市へお越しください」と呼びかけました。また、市内のキャラクタも登場して、記念撮影に応じていました。

東日本のママさんたちのお話

夏休みショートステイin信楽2013

育児サークル「なちゆるら・まま」が主催する「夏休みショートステイin信楽2013」が8月1日から25日までの間、信楽町を中心に催されました。

東北・関東地方に存在するホットスポットと呼ばれる放射能汚染量が高い地域がある中で、小さな子どもを持ち、様々なことに気を遣いながら毎日を送っておられる方々が保養のため参加されました。

千葉県から参加の五人家族のママは「知らない間に私、がんばり過ぎていたんですね。」と言って涙をポロポロ。また、東京都と埼玉県から来たママ3人は「周囲の人々の関心の薄さがつらかった」と涙をこぼされました。

そんな皆さんも、このショートステイでは日ごろの気苦労から解放され、大きな癒しになったそうです。

（まちかど特派員・中島悠さん寄稿）



▲信楽での滞在の一風景

元気なまちかど

みんなで踊った「じだらく体操」

「そいつはマズイよ!じだらく体操」

びわ湖放送による「そいつはマズイよ!じだらく体操」の収録が8月2日、水口城資料館前でなされ、およそ150人の地域の皆さんが参加しました。

この体操は、滋賀県国民健康保険団体連合会が県民の生活習慣病予防を啓発することを目的に、同放送局が主催するまちおこし企画「アミンチュプロジエクト」(BBC&藤井組)に依頼して作られたものです。

会場には、部活中の高校生や、近くにお住まいの様々な世代の方が集まりました。暑い中の体操で、皆さん汗だくになりましたが「おぼちゃんがんばって」と子どもたちが大人に声をかけるなど会場一体は和やかなムードに包まれていました。



▲たくさんの人が参加した収録風景

キャンドルの灯りでコンサートを楽しんで

キャンドルライトコンサート

キャンドルライトコンサートが8月4日、碧水ホールロビーで開催され、約50名が参加しました。

このコンサートは、ライトアップされた日常を電気を消すことで見直し、地球環境を考える全国的な「ライトダウンキャンペーン」の一環で、ボランティア団体「甲賀結まーるの会」と市が協働して実施しました。

この日の主役は、フォークデュオの「ワライナキ」。ホールの外に灯された、廃油から作られたキャンドルの灯りがほのかに輝く中、楽しい曲からしっとりとした曲まで何曲も演奏され、訪れた皆さんはあたたかな雰囲気の中でコンサートを楽しんでいました。



▶キャンドルの灯りの中で

地域を越えて結成された「甲賀★忍者隊」

KOKA楽こども公民館事業

かふか生涯学習館の事業の一つである「甲賀★忍者隊」の活動が8月17日、同館周辺で行われ、ボランティアらを含めた約15人が参加しました。

この事業は、市内の小学4年生から中学生を対象に実施されており、現在17名が登録をしています。11月実施予定の「デイキャンプ」、後半実施予定の「旅研修」のための準備や学習が主な活動内容で、活動を通して豊かな心と学年や地域を超えた交流を育むことが目的です。

この日は、大学生ボランティアや公民館職員によって流しそめんが用意され、子どもたちは流れるそめんをキャッチしようと懸命に箸を伸ばしていました。



▲流しそめんで交流